

Digital Business Syllabus

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	情報リテラシーⅣ（DB）月3、水2		TDB202
講義名（コード）	情報リテラシーⅣ（DB）月3、水2		TDB202
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2 学年
対象コース	デジタル・ビジネスコース	単位数	4
授業担当者	伊藤 玲	時間数	60
成績評価教員	伊藤 玲	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

目的（位置づけ）	Udemyを使って学び、AIビジネスを構想する。
到達目標	最終的には2024年2月15日のベンチャーピッチでプレゼンできる。
全体の内容と概要	Udemyより最先端の話を学び、後半はAIを使ったビジネスアイデアを考えるワークショップ。
授業時間外の学修	本授業は、他の授業科目と連動して実施し最終的にベンチャーピッチでの作品作りができるようにする。
履修上の注意事項	
特記事項	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	講師	授業内容
---	----	------

1	伊藤 玲	学科概要 AIをビジネスに活かすアイデアを議論
2	伊藤 玲	AI開発プロセスに必要な人材 DXの失敗
3	伊藤 玲	AIビジネス企画カススキルセット AIビジネス推進力・AIビジネス経営カススキルセット
4	伊藤 玲	AIビジネス企画力立案ステップ 実態調査フェーズ
5	伊藤 玲	「アート業界」構造の研究ワークショップ
6	伊藤 玲	「アート業界」構造のチーム別発表
7	伊藤 玲	AIビジネス企画書の立案
8	伊藤 玲	「AIビジネス企画書」を作ってみるworkshop 1 テーマを検討
9	伊藤 玲	「AIビジネス企画書」を作ってみるworkshop 2 テーマをチーム別に決定
10	伊藤 玲	「AIビジネス企画書」を作ってみるworkshop 3 チーム別に企画書立案検討1
11	伊藤 玲	「AIビジネス企画書」を作ってみるworkshop 4 チーム別に企画書立案検討2
12	伊藤 玲	「AIビジネス企画書」を作ってみるworkshop 4 チーム別に企画書立案検討3
13	伊藤 玲	「AIビジネス企画書」を作ってみるworkshop 4 チーム別発表
14	伊藤 玲	チーム別発表の振り返り
15	伊藤 玲	期末評価

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	教科書は使用しません。
参考文献・資料等	Udmyを使用します。
備考	